

ZEHビルダーとは？

2014年4月の閣議決定「エネルギー基本計画」において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる住宅（ZEH）の実現を目指す」とする政策目標が設定されました。経済産業省はこの目標の達成に向け、2016年4月、「住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）支援事業」におけるZEHビルダー登録制度の概要案を公表しました。この制度は、受注する住宅のうちZEH（Nearly ZEHを含む）が占める割合を2025年度までに100%とする事業目標（以下「ZEH普及目標」という）を掲げるハウスメーカー、工務店、リフォーム業者等を補助事業執行団体にて公募し「ZEHビルダー」として登録するものです。

大洋住宅では、「2020年ZEHビルダー登録申請」を行い、以下の通りZEH普及率目標を設定いたしましたので公表いたします。

ZEH普及目標

| | |
|----------|------|
| 2021年度目標 | 10% |
| 2022年度目標 | 25% |
| 2023年度目標 | 50% |
| 2024年度目標 | 75% |
| 2025年度目標 | 100% |

ZEH受託実績

| | |
|-----------|----|
| 2020年度の実績 | 0件 |
|-----------|----|

ZEHの住まいについて

大洋住宅の商品ラインナップにはZEH対応の「ステイジア・ZERO」もご用意しております。

HEMSや太陽光発電システムは弊社住宅展示場にてご覧いただけます。



■ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス） 実現イメージ

